

2020年 7月31日  
京成電鉄株式会社

## 京成電鉄 × 墨田区

### 「空き家等対策に関する協定」を締結しました

—空き家対策を通じて沿線の地域活性化を目指します—

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、墨田区(区長:山本 亨)との間で2020年7月31日(金)に墨田区における空き家の発生および危険化を抑制し、適正な管理または有効活用等を促進することを目的として、「墨田区空き家等対策に関する協定書」を締結しました。

京成電鉄では、2019年度よりスタートした中期経営計画「E4プラン」の基本戦略の1つとして「地域との共生による京成グループのプレゼンス強化」を掲げております。沿線自治体等と連携し様々な地域活性化施策に取り組んでおり、空き家等対策に関する協定を締結するのは墨田区が初となります。

近年の少子高齢化を背景として全国的に空き家の増加が問題となる中、墨田区内にも多くの空き家が存在しており、今後も増加することが懸念されています。この課題を解決するため、本協定の締結により墨田区と連携・協力体制を構築することで、空き家の発生予防、利活用の推進等を通じ、沿線地域の活性化を図ります。

本協定の詳細は以下の通りです。

1. 協定書名 「墨田区空き家等対策に関する協定書」
2. 締結日 2020年7月31日(金)
3. 目的 墨田区と京成電鉄が連携し、墨田区内の空き家の発生および危険化を抑制し、適正な管理または有効活用等を促進することを目的として、本協定を締結しました。
4. 内容 ①空き家の発生予防を目的としたセミナーの開催  
②「墨田区空き家等対策に係るあり方連絡会」への参加・協力  
③空き家所有者等からの相談に対応するために必要な範囲での情報共有等

以上